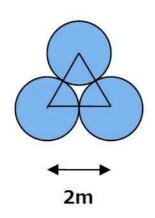
空間制限人数算出根拠

1. 概説

入場者がそれぞれソーシャル・ディスタンスを確保することは、入場者を点ではなく、半径 1 mの円として時にその円同士が重ならないことに等しい。この時、最密パターンで計算した 1人辺りの面積は 3. 4 6 平方メートルとなった。

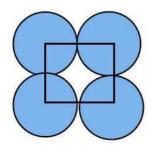
2. 最密パターン



円を平面上に敷き詰めた場合、最密となるのは左図のうち、上図となり、その時の1人当たりの面積は(円の面積+3つの円で囲まれた面積/3)となる。

3. 計算方法

最密パターンを十分大きな数繰り返した時の1人辺りの面積は上述の半径1mの円に外接する正六角形で表すことが出来るため、1人辺りの面積は3.464…平方メートルとなり、小数点第3位以下を切り捨てて3.46平方メートルを導出した。



(最密ではないパターン)

左図のうち、下図の場合は1人当たりの面積が半径1mの円に外接する正方形と等しくなるため、4平方メートルとなるが、無駄が多く、最密パターンではない。

公園面積 約11000㎡

人数算出計算 11000÷3.46÷3≒1059 人

事業対象人数は午前、午後それぞれ100名なので、十分密にはならない